

エマージング・プラス・円戦略コース

運用報告書（全体版）

第139期（決算日 2023年3月10日）第141期（決算日 2023年5月10日）第143期（決算日 2023年7月10日）
第140期（決算日 2023年4月10日）第142期（決算日 2023年6月12日）第144期（決算日 2023年8月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「エマージング・プラス・円戦略コース」は、2023年8月10日に第144期の決算を行ないましたので、第139期から第144期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	2011年8月31日から2026年8月10日までです。
運用方針	主として、新興国の様々な資産を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス」投資証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641570>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金				
115期(2021年3月10日)	円 5,726			円 20		% —	% 98.5	百万円 1,420
116期(2021年4月12日)	5,752			20	△ 2.0	—	98.2	1,397
117期(2021年5月10日)	5,790			20	0.8	—	98.1	1,396
118期(2021年6月10日)	5,791			20	1.0	—	98.1	1,396
119期(2021年7月12日)	5,687			20	0.4	—	98.4	1,364
120期(2021年8月10日)	5,577			20	△ 1.5	—	98.5	1,321
121期(2021年9月10日)	5,493			20	△ 1.6	—	98.4	1,276
122期(2021年10月11日)	5,292			20	△ 1.1	—	98.4	1,239
123期(2021年11月10日)	5,224			20	△ 3.3	—	98.4	1,173
124期(2021年12月10日)	5,186			20	△ 0.9	—	98.5	1,124
125期(2021年12月10日)	5,186			20	△ 0.3	—	98.4	1,101
125期(2022年1月11日)	5,096			20	△ 1.3	—	98.5	1,073
126期(2022年2月10日)	5,000			20	△ 1.5	—	98.7	1,043
127期(2022年3月10日)	4,452			20	△ 10.6	—	98.4	906
128期(2022年4月11日)	4,604			10	3.6	—	98.7	912
129期(2022年5月10日)	4,398			10	△ 4.3	—	98.2	867
130期(2022年6月10日)	4,413			10	0.6	—	98.5	858
131期(2022年7月11日)	4,150			10	△ 5.7	—	98.4	799
132期(2022年8月10日)	4,118			10	△ 0.5	—	98.6	790
133期(2022年9月12日)	4,125			10	0.4	—	98.4	791
134期(2022年10月11日)	3,941			10	△ 4.2	—	98.4	752
135期(2022年11月10日)	3,847			10	△ 2.1	—	98.4	733
136期(2022年12月12日)	4,084			10	6.4	—	98.3	774
137期(2023年1月10日)	4,091			10	0.4	—	98.2	775
138期(2023年2月10日)	4,155			10	1.8	—	98.4	785
139期(2023年3月10日)	4,046			10	△ 2.4	—	98.4	743
140期(2023年4月10日)	3,995			10	△ 1.0	—	98.4	721
141期(2023年5月10日)	3,959			10	△ 0.7	—	98.2	712
142期(2023年6月12日)	3,922			10	△ 0.7	—	98.1	705
143期(2023年7月10日)	3,890			10	△ 0.6	—	98.2	698
144期(2023年8月10日)	3,967			10	2.2	—	98.4	703

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

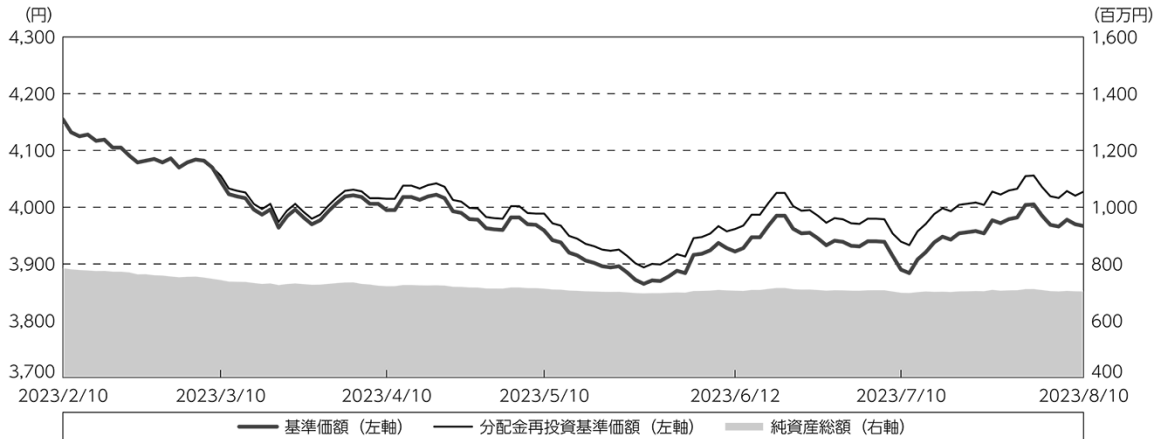
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第139期	(期 首) 2023年 2月10日	円 4,155		% —	% 98.4
	2月末	4,085		△1.7	98.4
	(期 末) 2023年 3月10日	4,056		△2.4	98.4
第140期	(期 首) 2023年 3月10日	4,046		—	98.4
	3月末	4,007		△1.0	98.6
	(期 末) 2023年 4月10日	4,005		△1.0	98.4
第141期	(期 首) 2023年 4月10日	3,995		—	98.4
	4月末	3,960		△0.9	98.4
	(期 末) 2023年 5月10日	3,969		△0.7	98.2
第142期	(期 首) 2023年 5月10日	3,959		—	98.2
	5月末	3,878		△2.0	98.2
	(期 末) 2023年 6月12日	3,932		△0.7	98.1
第143期	(期 首) 2023年 6月12日	3,922		—	98.1
	6月末	3,932		0.3	98.4
	(期 末) 2023年 7月10日	3,900		△0.6	98.2
第144期	(期 首) 2023年 7月10日	3,890		—	98.2
	7月末	3,982		2.4	98.3
	(期 末) 2023年 8月10日	3,977		2.2	98.4

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年2月11日～2023年8月10日)

作成期間中の基準価額等の推移



第139期首：4,155円

第144期末：3,967円 (既払分配金(税込み)：60円)

騰落率：△ 3.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年2月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、新興国のハイ・イールド社債、高配当株式、不動産に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。また、主要通貨部分について、為替ヘッジを行なうことにより為替変動リスクの低減を図っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資有価証券からクーポン、配当収入を得たこと。
- ・新興国株式が上昇したこと。
- ・新興国債券が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・米国金利が上昇したこと。

投資環境

(新興国社債市況)

新興国社債は期間の初めから上下動を繰り返しながら、期間末にかけて上昇しました。

期間の初めは、米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めの一環としての長期化の見直しから米国の長期金利が上昇し、相対的に高金利の新興国債券の投資魅力が低下したことや、米国による中国の偵察気球の撃墜を受けた米中間の対立の激化、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどが重しとなり、新興国債券市場は総じて下落しました。

期間の半ばは、一部の新興国における主要閣僚の退任を受けた政策運営への懸念などが債券指数の重しとなったものの、市場予想を下回る全米供給管理協会（ISM）製造業景況感指数などを受けて米国の長期金利が低下したことや、中国の市場予想を上回る国内総生産（GDP）を受けた中国経済の回復期待から、投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが支援材料となり、新興国債券市場は概して上昇しました。

期間末は、FRBなど世界の主要中央銀行による金融引き締めの一環としての長期化が見込まれたことを背景に米国や欧州の長期金利が総じて上昇し新興国からの資金流出が懸念されたことなどが重しとなったものの、一部の新興国において政策金利が引き下げられたことや格付け会社による格上げ見直しとなったこと、原油、貴金属、非鉄金属などの資源価格の上昇が産出国債券の支援材料となり、新興国債券市場は総じて上昇しました。

(新興国株式市況)

新興国株式は期間の初めから上下動を繰り返しながら、期間末にかけて僅かながら上昇しました。

期間の初めは、中国当局への政策期待による中国景気の先行きに楽観的な見方などが支援材料となったものの、米国が撃墜した中国の偵察気球を巡り米中間の緊張関係が高まるとの警戒感や、米国当局による中国テクノロジー企業への規制強化観測、FRBによる早期の利上げ停止への期待の後退などが新興国株式市場の投資家心理の重しとなり、株価は総じて下落しました。

期間の半ばは、中国の購買担当者景気指数（PMI）やGDPなどの経済指標が市場予想を上回り世界景気の悪化懸念が後退したことや、欧米主要国のインフレ指標が市場予想を下回ったことなどが新興国株式市場の支援材料となる一方で、米国政権による米国企業の対中投資制限の観測から米中対立の激化が懸念されたことや、欧米の中央銀行による利上げ継続が警戒されたことなどが新興国株式市場の重しとなり、新興国株式市場はまちまちの動きとなりました。

期間末は、中国メディアの財新の発表したサービス業PMIやGDPなどの経済指標が市場予想を下回り、中国景気の先行き不安が強まったことや、中国が半導体素材の輸出規制を発表し、米中間の対立が懸念されたことなどが新興国株式市場の重しとなったものの、インドの鉱工業生産が市場予想を上回りインド経済の高成長への期待が高まったことや、中国当局による景気対策への期待が高まるなか、中国共産党の中央政治局会議で景気刺激策を追加する方針が示されたこと、南米のチリがインフレ鈍化を背景に利下げを開始したことなどが支援材料となり、新興国株式市場は総じて上昇しました。

(新興国不動産投資信託市況)

新興国不動産株式および新興国不動産社債は下落しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.07%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.18%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.11%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドでは、収益性を追求するため「アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス)

新興国の債券、株式、不動産に投資を行ない、インカム収益を確保しながらトータルリターンを最大化をめざしました。

ポートフォリオにおける各資産の組入比率は、概ね債券を5割～7割、株式を1割～3割、不動産を1割～2割、その他（キャッシュなど）を0割～2割としました。また、各資産のうち、主要通貨部分について、主要通貨売り／円買いの為替ヘッジの為替取引を行ないました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月10日	2023年5月11日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.247%	10 0.250%	10 0.252%	10 0.254%	10 0.256%	10 0.251%
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	108	113	118	123	129	137

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス」円建投資証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス)

世界の成長にとって、米国は欧州よりも重要ですが、中国がより健全な成長ダイナミズムを取り戻すことは、世界の見通しにとって重要です。反循環的な政策が続いた後、中国の政策当局の焦点は経済成長に戻ろうとしています。2023年5月の製造業のデータが低調であったことと、国内の消費者心理を巡る懸念から、中国政府は6月に政策金利を引き下げました。国務院会議では、政府高官がグリーンエネルギー／インフラストラクチャー／製造業をターゲットとした景気刺激策と、不動産セクターを支援するための追加政策によって内需を拡大することについて議論しました。これは中国の消費者にとって有益なものになると予想されます。

2022年10月以降、米ドルは弱含みで推移しており、2023年3月のシリコンバレー銀行（SVB）危機の際のリスク回避の対応など、さまざまな局面で反発の好機が訪れているものの、反発できずにいます。FRBによるタカ派（インフレ抑制的）的なサプライズや、中央銀行が非常にハト派的である中国や日本の通貨安にもかかわらず、米ドルが弱いままであることは興味深いと考えています。新興国通貨の強さ、現地市場の回復力は、多くの新興国諸国が自信を取り戻し、現地投資家や企業の財務担当者が現地通貨建ての預金口座に戻りつつあることを示しています。2023年後半には、クロスボーダーの資金流入もこれに続く予想されます。

メキシコは米国企業のリショアリング（国内回帰）の恩恵を受けており、インドとマレーシアは中国に代わる製造拠点としてのポジショニングに成功しています。インドネシアでは、ニッケルの下流加工が増加し、輸出を増加させるとともに、持続可能な経常黒字を支えています。こうした動きは貿易の流れを支え、為替相場の見通しを明るくすると考えます。また、いくつかの国には金融緩和の余地があり、現地企業の事業環境は改善すると思われる。

高債務国にとって資金調達状況は依然として厳しいものの、ようやくソブリン債務の解決に向けた議論（ザンビアの共通枠組み合意など）に進展が見られ、融資能力拡大に関する国際的合意も得られました。これらの決定により、最も必要とされる債務救済が即座に行なわれることとなります。また、国際通貨基金（IMF）はすでに、パキスタンやアルゼンチンといったプログラム国への融資拡大を承認する動きを見せています。

上記見通しのもと、新興国の債券、株式、不動産に投資を行ない、インカム収益を確保しながらトータルリターンの最大化をめざします。また、各資産のうち、主要通貨部分について、主要通貨売り／円買いの為替ヘッジの為替取引を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 2月11日～2023年 8月10日)

項 目	第139期～第144期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	16	0.415	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(5)	(0.136)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(10)	(0.262)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(2)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	18	0.465	
作成期間の平均基準価額は、3,974円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

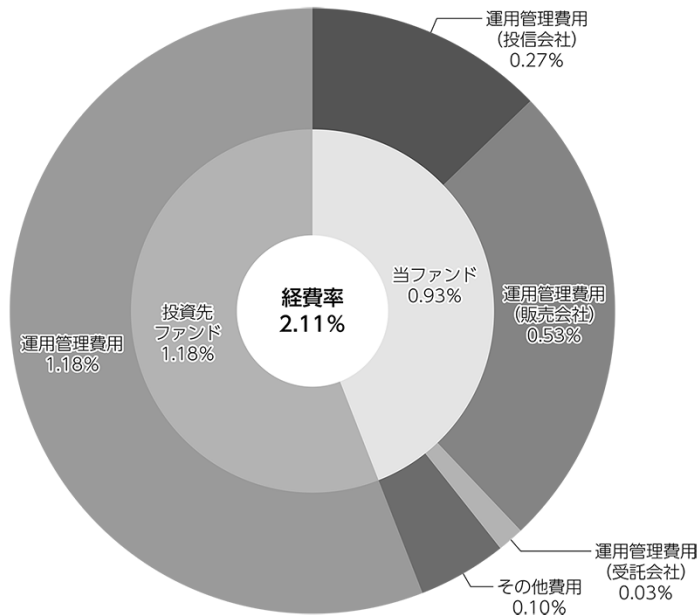
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.11%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	2.11
①当ファンドの費用の比率	0.93
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.18

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月11日～2023年8月10日)

投資信託証券

銘柄		第139期～第144期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	777エモア・エマージング・マーケット・ハイールドプラス・ファンド・リミテッド 前期クラス	千口	千円	千口	千円
		—	—	93,332	40,487

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第139期～第144期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
		—	—	61	61

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月11日～2023年8月10日)

利害関係人との取引状況

<エマージング・プラス・円戦略コース>

区分	第139期～第144期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
	—	—	—	40	40	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2023年2月11日～2023年8月10日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年2月11日～2023年8月10日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年8月10日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第138期末	第144期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス		1,723,873	1,630,541	691,675	98.4
合	計	1,723,873	1,630,541	691,675	98.4

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第138期末	第144期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		752	690	691

(注) 親投資信託の2023年8月10日現在の受益権総口数は、465,176千口です。

○投資信託財産の構成

（2023年8月10日現在）

項	目	第144期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資証券		691,675	97.8
マネー・アカウント・マザーファンド		691	0.1
コール・ローン等、その他		14,703	2.1
投資信託財産総額		707,069	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末
	2023年3月10日現在	2023年4月10日現在	2023年5月10日現在	2023年6月12日現在	2023年7月10日現在	2023年8月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	751,306,057	733,188,189	715,833,308	708,734,462	701,403,506	707,069,171
コール・ローン等	19,164,501	16,573,575	11,530,160	15,303,919	11,432,404	14,701,638
投資証券(評価額)	731,387,645	709,972,633	700,289,894	692,712,068	685,957,920	691,675,613
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	747,542	724,380	718,547	718,475	718,475	691,920
未収入金	6,369	2,573,181	—	—	—	—
未収配当金	—	3,344,420	3,294,707	—	3,294,707	—
(B) 負債	8,001,703	11,692,350	2,839,762	2,936,694	2,907,033	3,985,447
未払収益分配金	1,837,133	1,805,843	1,800,801	1,799,452	1,795,527	1,772,251
未払解約金	5,243,605	8,878,424	—	—	—	998,363
未払信託報酬	491,894	519,486	493,993	531,329	454,090	499,991
未払利息	12	1	18	20	6	28
その他未払費用	429,059	488,596	544,950	605,893	657,410	714,814
(C) 純資産総額(A-B)	743,304,354	721,495,839	712,993,546	705,797,768	698,496,473	703,083,724
元本	1,837,133,428	1,805,843,800	1,800,801,744	1,799,452,286	1,795,527,849	1,772,251,695
次期繰越損益金	△1,093,829,074	△1,084,347,961	△1,087,808,198	△1,093,654,518	△1,097,031,376	△1,069,167,971
(D) 受益権総口数	1,837,133,428口	1,805,843,800口	1,800,801,744口	1,799,452,286口	1,795,527,849口	1,772,251,695口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,046円	3,995円	3,959円	3,922円	3,890円	3,967円

(注) 当ファンドの第139期首元本額は1,889,662,870円、第139～144期中追加設定元本額は9,012,483円、第139～144期中一部解約元本額は126,423,658円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第139期0.4046円、第140期0.3995円、第141期0.3959円、第142期0.3922円、第143期0.3890円、第144期0.3967円です。

(注) 2023年8月10日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,069,167,971円です。

○損益の状況

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月10日	2023年5月11日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,356,672	3,309,739	3,294,379	3,294,220	3,294,192	3,253,572
受取配当金	3,356,800	3,309,847	3,294,707	3,294,707	3,294,707	3,254,191
受取利息	1	3	-	-	-	-
支払利息	△ 129	△ 111	△ 328	△ 487	△ 515	△ 619
(B) 有価証券売買損益	△ 20,952,672	△ 10,069,967	△ 7,428,091	△ 7,561,209	△ 6,754,312	△ 12,697,010
売買益	371,641	139,265	2,017	16,423	-	12,823,607
売買損	△ 21,324,313	△ 10,209,232	△ 7,430,108	△ 7,577,632	△ 6,754,312	△ 126,597
(C) 信託報酬等	△ 550,718	△ 581,604	△ 553,067	△ 594,866	△ 508,392	△ 559,778
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 18,146,718	△ 7,341,832	△ 4,686,779	△ 4,861,855	△ 3,968,512	15,390,804
(E) 前期繰越損益金	△ 847,666,793	△ 852,507,151	△ 858,902,860	△ 864,383,860	△ 868,329,907	△ 860,662,879
(F) 追加信託差損益金	△ 226,178,430	△ 222,693,135	△ 222,417,758	△ 222,609,351	△ 222,937,430	△ 222,123,645
(配当等相当額)	(13,232,609)	(13,010,068)	(12,976,773)	(12,970,552)	(12,952,121)	(12,808,886)
(売買損益相当額)	(△ 239,411,039)	(△ 235,703,203)	(△ 235,394,531)	(△ 235,579,903)	(△ 235,889,551)	(△ 234,932,531)
(G) 計 (D+E+F)	△ 1,091,991,941	△ 1,082,542,118	△ 1,086,007,397	△ 1,091,855,066	△ 1,095,235,849	△ 1,067,395,720
(H) 収益分配金	△ 1,837,133	△ 1,805,843	△ 1,800,801	△ 1,799,452	△ 1,795,527	△ 1,772,251
次期繰越損益金 (G+H)	△ 1,093,829,074	△ 1,084,347,961	△ 1,087,808,198	△ 1,093,654,518	△ 1,097,031,376	△ 1,069,167,971
追加信託差損益金	△ 226,178,430	△ 222,693,135	△ 222,417,758	△ 222,609,351	△ 222,937,430	△ 222,123,645
(配当等相当額)	(13,232,609)	(13,010,068)	(12,976,773)	(12,970,552)	(12,952,121)	(12,808,886)
(売買損益相当額)	(△ 239,411,039)	(△ 235,703,203)	(△ 235,394,531)	(△ 235,579,903)	(△ 235,889,551)	(△ 234,932,531)
分配準備積立金	6,699,033	7,504,402	8,420,927	9,311,009	10,272,229	11,481,485
繰越損益金	△ 874,349,677	△ 869,159,228	△ 873,811,367	△ 880,356,176	△ 884,366,175	△ 858,525,811

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年2月11日～2023年8月10日)は以下の通りです。

項 目	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月10日	2023年5月11日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,805,952円	2,728,133円	2,741,294円	2,699,329円	2,785,772円	3,139,347円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	13,232,609円	13,010,068円	12,976,773円	12,970,552円	12,952,121円	12,808,886円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,730,214円	6,582,112円	7,480,434円	8,411,132円	9,281,984円	10,114,389円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	21,768,775円	22,320,313円	23,198,501円	24,081,013円	25,019,877円	26,062,622円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	118円	123円	128円	133円	139円	147円
g. 分配金	1,837,133円	1,805,843円	1,800,801円	1,799,452円	1,795,527円	1,772,251円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

○お知らせ

約款変更について

2023年2月11日から2023年8月10日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイールドプラス・ファンド・リミテッド 日本円クラス	
	ガンジー籍円建外国投資法人	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	新興国の債券、株式（預託証券を含みます。）および不動産投資信託証券を主要投資対象とします。あわせて、為替取引などを行いません。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・新興国の債券、株式（預託証券を含みます。）および不動産投資信託証券を主要投資対象とし、インカム収益を確保しながらトータルリターンを最大化をめざします。 ・米ドルなどのG10の国の通貨建ての資産については、原則として米ドルなどのG10の国の通貨売り、日本円買いの為替ヘッジを行いません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・純資産総額の50%以上を有価証券に投資します。 ・投資信託証券など（ETFとREITを除きます。）への投資割合は純資産総額の5%を超えないものとします。 ・空売りは行いません。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・同一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーへの比率は、それぞれ純資産総額の10%を超えないものとし、合計で純資産総額の20%を超えないものとします。 	
収益分配	原則として、毎月最終営業日に分配を行いません。 なお、投資顧問会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率1.2% （国内における消費税等相当額はかかりません。）	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	アッシュモア・インベストメント・アドバイザーズ・リミテッド	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年8月末日	

◆連結投資明細表

アッシュモア・エマージング・マーケット・ハイイールドプラス・ファンド・リミテッド

(2022年8月31日現在)

銘柄	満期	通貨	額面	市場価格 日本円	純資産に 占める 割合(%)
公認の証券市場で上場が認められた有価証券					
債券					
パーレーン (2021年 : 0.84%)					
Oil and Gas Holding Co BSCC 8.375%	07/11/2028	US\$	390,000	56,686,212	1.41
				56,686,212	1.41
ブラジル (2021年 : 23.53%)					
Banco do Brasil SA 6.25% FRN	Perpetual	US\$	410,000	49,845,876	1.24
Banco do Brasil SA 9% FRN	Perpetual	US\$	2,005,000	277,488,266	6.90
CSN Resources SA 7.625%	17/04/2026	US\$	290,000	40,336,640	1.00
Klabn Austria GmbH 7%	03/04/2049	US\$	370,000	48,525,097	1.21
NBM US Holdings Inc 7%	14/05/2026	US\$	750,000	103,940,767	2.59
Oi SA 10% PIK	27/07/2025	US\$	820,000	51,877,451	1.29
Suzano Austria GmbH 7%	16/03/2047	US\$	365,000	50,956,644	1.27
				622,970,741	15.50
チリ (2021年 : 1.68%)					
VTR Comunicaciones SpA 4.375%	15/04/2029	US\$	200,000	16,813,376	0.42
VTR Finance NV 6.375%	15/07/2028	US\$	850,000	50,720,678	1.26
				67,534,054	1.68
中国 (2021年 : 8.05%)					
Central China Real Estate Ltd 7.75%	24/05/2024	US\$	630,000	31,209,177	0.78
CFLD Cayman Investment Ltd 8.6%	08/04/2024	US\$	450,000	6,399,613	0.16
Country Garden Holdings Co Ltd 8%	27/01/2024	US\$	530,000	44,856,259	1.12
Fantasia Holdings Group Co Ltd 12.25%	18/10/2022	US\$	900,000	10,665,287	0.26
Kaisa Group Holdings Ltd 9.375% (Defaulted)	30/06/2024	US\$	660,000	10,082,773	0.25
Kaisa Group Holdings Ltd 10.875% (Defaulted)	23/07/2023	US\$	400,000	6,133,918	0.15
Kaisa Group Holdings Ltd 11.7% (Defaulted)	11/11/2025	US\$	200,000	3,046,418	0.08
Sunac China Holdings Ltd 7.95% (Defaulted)	11/10/2023	US\$	611,000	12,080,136	0.30
Zhenro Properties Group Ltd 7.875% (Defaulted)	14/04/2024	US\$	420,000	2,066,440	0.05
				126,540,021	3.15
コロンビア (2021年 : 1.08%)					
Canacol Energy Ltd 5.75%	24/11/2028	US\$	200,000	23,861,758	0.59
Ecopetrol SA 6.875%	29/04/2030	US\$	690,000	89,089,022	2.22
				112,950,780	2.81
エクアドル (2021年 : 2.31%)					
International Airport Finance SA 12%	15/03/2033	US\$	938,822	124,554,202	3.10
				124,554,202	3.10
ガーナ (2021年 : 0.39%)					
Kosmos Energy Ltd 7.125%	04/04/2026	US\$	335,000	40,994,287	1.02
Tullow Oil plc 10.25%	15/05/2026	US\$	506,000	65,333,096	1.63
				106,327,383	2.65
グアテマラ (2021年 : 0.00%)					
Central American Bottling Corp 5.25%	27/04/2029	US\$	110,000	14,062,361	0.35
				14,062,361	0.35
インドネシア (2021年 : 0.00%)					
Minejesa Capital BV 4.625%	10/08/2030	US\$	390,000	49,240,601	1.22
				49,240,601	1.22
イスラエル (2021年 : 4.05%)					
Altice Financing SA 5.75%	15/08/2029	US\$	470,000	52,655,881	1.31
Leviathan Bond Ltd 6.75%	30/06/2030	US\$	470,000	61,949,643	1.54

銘柄	満期	通貨	額面	市場価格 日本円	純資産に 占める 割合(%)
公認の証券市場で上場が認められた有価証券 (続き)					
債券 (続き)					
イスラエル (続き)					
Teva Pharmaceutical Finance Netherlands III BV 6.75%	01/03/2028	US\$	970,000	129,141,473	3.22
				243,746,997	6.07
メキシコ (2021年 : 3.65%)					
Axtel SAB de CV 6.375%	14/11/2024	US\$	848,000	90,006,656	2.24
Braskem Idesa SAPI 7.45%	15/11/2029	US\$	200,000	23,864,140	0.59
Cemex SAB de CV 5.45%	19/11/2029	US\$	750,000	96,275,156	2.40
CIBANCO SA Institucion de Banca Multiple Trust CIB/3332 4.375%	22/07/2031	US\$	600,000	61,369,688	1.53
Grupo Axo SAPI de CV 5.75%	08/06/2026	US\$	200,000	22,268,573	0.55
Trust Fibra Uno 4.869%	15/01/2030	US\$	500,000	59,400,203	1.48
				353,184,416	8.79
モロッコ (2021年 : 0.00%)					
OCP SA 3.75%	23/06/2031	US\$	275,000	31,323,855	0.78
OCP SA 5.125%	23/06/2051	US\$	220,000	21,822,147	0.54
				53,146,002	1.32
オマーン (2021年 : 2.42%)					
Oztel Holdings SPC Ltd 6.625%	24/04/2028	US\$	1,180,000	167,802,254	4.18
				167,802,254	4.18
パナマ (2021年 : 5.35%)					
C&W Senior Financing DAC 6.875%	15/09/2027	US\$	1,500,000	183,742,778	4.57
				183,742,778	4.57
サウジアラビア (2021年 : 0.97%)					
Arabian Centres Sukuk II Ltd 5.625%	07/10/2026	US\$	500,000	62,751,589	1.56
Dar Al-Arkan Sukuk Co Ltd 6.75%	15/02/2025	US\$	570,000	76,902,546	1.91
EIG Pearl Holdings Sarl 3.545%	31/08/2036	US\$	275,000	33,361,478	0.83
				173,015,613	4.30
南アフリカ (2021年 : 3.07%)					
Absa Group Ltd 6.375% FRN	Perpetual	US\$	200,000	25,243,265	0.63
Gold Fields Orogen Holdings BVI Ltd 6.125%	15/05/2029	US\$	580,000	82,146,079	2.04
MTN Mauritius Investments Ltd 6.5%	13/10/2026	US\$	820,000	115,939,373	2.89
				223,328,717	5.56
トルコ (2021年 : 2.33%)					
Akbank TAS 6.797% FRN	27/04/2028	US\$	310,000	37,331,526	0.93
Turkiye Garanti Bankasi AS 7.177% FRN	24/05/2027	US\$	340,000	39,986,165	0.99
Turkiye Is Bankasi AS 7% FRN	29/06/2028	US\$	280,000	34,837,715	0.87
				112,155,406	2.79
アラブ首長国連邦 (2021年 : 2.62%)					
DP World Ltd 6.85%	02/07/2037	US\$	940,000	144,221,115	3.59
				144,221,115	3.59
ザンビア (2021年 : 1.43%)					
First Quantum Minerals Ltd 6.875%	01/03/2026	US\$	300,000	40,154,806	1.00
				40,154,806	1.00
債券合計					
				2,975,364,459	74.04
株式					
ブラジル (2021年 : 1.59%)					
Banco do Brasil SA		BRL	16,100	18,353,278	0.46

銘柄	通貨	額面	市場価格 日本円	純資産に 占める 割合(%)
公認の証券市場で上場が認められた有価証券 (続き)				
株式 (続き)				
ブラジル (続き)				
Hypera SA	BRL	15,200	17,795,624	0.44
Lojas Renner SA	BRL	9,600	7,041,948	0.17
			43,190,850	1.07
中国 (2021年 : 6.61%)				
Alibaba Group Holding Ltd	HKD	14,800	24,671,671	0.61
ANTA Sports Products Ltd	HKD	8,200	13,756,414	0.34
Baidu Inc ADR	US\$	532	10,820,152	0.27
China International Capital Corp Ltd Class H	HKD	47,600	11,662,600	0.29
China Vanke Co Ltd Class H	HKD	254,700	69,158,460	1.72
JD.com Inc Class A	HKD	3,543	15,457,579	0.38
Meituan Class B	HKD	7,900	26,506,260	0.66
NARI Technology Co Ltd Class A	CNY	26,380	14,570,097	0.36
NetEase Inc	HKD	3,800	9,525,439	0.24
Shenzhen Inovance Technology Co Ltd	CNY	11,699	14,116,535	0.35
Sungrow Power Supply Co Ltd Class A	CNY	2,299	5,153,111	0.13
Tencent Holdings Ltd	HKD	2,900	16,773,992	0.42
XPeng Inc Class A	HKD	5,100	6,644,508	0.17
XPeng Inc ADR	US\$	2,298	5,952,668	0.15
			244,769,486	6.09
コロンビア (2021年 : 0.00%)				
Ecopetrol SA ADR	US\$	4,670	6,855,196	0.17
			6,855,196	0.17
香港 (2021年 : 0.00%)				
AIA Group Ltd	HKD	9,200	12,352,099	0.31
			12,352,099	0.31
インド (2021年 : 2.45%)				
Axis Bank Ltd GDR	US\$	437	2,843,620	0.07
HDFC Bank Ltd ADR	US\$	2,779	23,739,690	0.59
Infosys Ltd ADR	US\$	4,318	11,011,475	0.28
Reliance Industries Ltd GDR	US\$	2,405	21,689,312	0.54
			59,284,097	1.48
インドネシア (2021年 : 0.27%)				
Bank Central Asia Tbk PT	IDR	164,600	12,616,938	0.31
			12,616,938	0.31
メキシコ (2021年 : 1.54%)				
America Movil SAB de CV ADR	US\$	3,637	8,825,726	0.22
Grupo Financiero Banorte SAB de CV Class O	MXN	7,400	6,182,421	0.15
Wal-Mart de Mexico SAB de CV	MXN	31,400	14,422,597	0.36
			29,430,744	0.73
ロシア (2021年 : 0.35%)				
Gazprom PJSC*	RUB	6,200	-	-
LUKOIL PJSC ADR*	RUB	1,139	-	-
Moscow Exchange MICEX-RTS PJSC*	RUB	43,900	-	-

* 2022年8月31日現在、この証券の公正価値は継続中のロシア・ウクライナ紛争のために割り引かれている。

銘柄	通貨	額面	市場価格 日本円	純資産に 占める 割合(%)
公認の証券市場で上場が認められた有価証券 (続き)				
株式 (続き)				
サウジアラビア (2021年 : 0.00%)				
Al Rajhi Bank	SAR	1,085	3,613,962	0.09
Saudi Arabian Oil Co	SAR	6,998	9,690,640	0.24
Saudi National Bank	SAR	4,587	11,840,040	0.30
			25,144,642	0.63
南アフリカ (2021年 : 1.23%)				
Clicks Group Ltd	ZAR	2,494	6,065,957	0.15
FirstRand Ltd	ZAR	14,453	7,579,457	0.19
			13,645,414	0.34
韓国 (2021年 : 2.38%)				
Korea Shipbuilding & Offshore Engineering Co Ltd	KRW	956	9,631,320	0.24
LG H&H Co Ltd	KRW	164	12,102,790	0.30
Samsung Electronics Co Ltd	KRW	2,757	17,059,753	0.43
SK Telecom Co Ltd	KRW	2,610	14,094,182	0.35
			52,888,045	1.32
台湾 (2021年 : 2.71%)				
Chunghwa Telecom Co Ltd	TWD	13,000	7,182,212	0.18
E.Sun Financial Holding Co Ltd	TWD	56,571	7,284,043	0.18
Hon Hai Precision Industry Co Ltd	TWD	27,000	13,437,540	0.33
MediaTek Inc	TWD	3,000	9,136,432	0.23
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd ADR	US\$	1,886	21,996,238	0.55
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	TWD	13,775	31,762,341	0.79
			90,798,806	2.26
アラブ首長国連邦 (2021年 : 0.00%)				
Dubai Islamic Bank PJSC	AED	29,892	6,605,614	0.16
Emaar Properties PJSC	AED	29,740	7,032,628	0.17
First Abu Dhabi Bank PJSC	AED	8,078	5,828,268	0.15
			19,466,510	0.48
ザンビア (2021年 : 0.10%)				
First Quantum Minerals Ltd	CAD	2,300	5,748,588	0.14
			5,748,588	0.14
株式合計			616,191,415	15.33
不動産投資信託				
メキシコ (2021年 : 0.12%)				
Fibra Uno Administracion SA de CV	MXN	29,953	4,221,639	0.11
			4,221,639	0.11
不動産投資信託合計			4,221,639	0.11
公認の証券市場で上場が認められた有価証券合計			3,595,777,513	89.48
投資合計			3,595,777,513	89.48

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	決済日	取引相手	未実現(損)益 日本円	純資産に 占める 割合(%)
外国為替先渡契約							
BRL	24,638,961	US\$	4,539,652	02/09/2022	Bank of America	30,247,297	0.75
BRL	21,219,246	US\$	4,121,402	04/10/2022	Citibank	(7,894,852)	(0.20)
INR	11,529,532	US\$	143,400	30/09/2022	Bank of America	178,370	-
INR	395,937,272	US\$	4,995,613	30/09/2022	BNP Paribas	(3,715,811)	(0.09)
INR	12,848,960	US\$	160,000	30/09/2022	Morgan Stanley	172,558	-
JPY	317,518,437	US\$	2,299,315	21/09/2022	BNP Paribas	(1,004,971)	(0.02)
JPY	40,961,997	US\$	300,500	21/09/2022	Standard Chartered	(666,170)	(0.02)
JPY	317,518,437	US\$	2,299,832	21/09/2022	UBS	(1,076,491)	(0.03)
KRW	5,259,526,800	US\$	4,020,000	12/10/2022	HSBC	(13,295,300)	(0.33)
MXN	37,422,847	US\$	1,788,479	28/10/2022	Barclays	6,647,770	0.17
MXN	3,622,994	US\$	174,000	28/10/2022	Morgan Stanley	525,781	0.01
US\$	4,154,120	BRL	21,219,245	02/09/2022	Citibank	7,879,532	0.20
US\$	653,000	BRL	3,419,715	02/09/2022	JP Morgan	(1,016,955)	(0.02)
US\$	79,370	INR	6,386,158	30/09/2022	Citibank	(106,916)	-
US\$	231,427	INR	18,526,657	30/09/2022	HSBC	(148,280)	-
US\$	160,860	JPY	22,114,775	21/09/2022	Standard Chartered	169,108	-
ZAR	83,482,053	US\$	4,855,782	30/11/2022	BNP Paribas	(21,200)	-
外国為替先渡契約に係る未実現利益 (2021年: 1.61%)						45,820,416	1.13
外国為替先渡契約に係る未実現損失 (2021年: (1.07%))						(28,946,946)	(0.71)
外国為替先渡契約に係る未実現純利益合計 (2021年: 0.54%)						16,873,470	0.42
投資および外国為替先渡契約合計 (2021年: 91.65%)						3,612,650,983	89.90
						市場価格 日本円	純資産に 占める 割合(%)
現金および現金同等物 (2021年: 4.04%)						242,394,258	6.03
その他の資産、資本および負債 (2021年: 4.31%)						163,327,444	4.07
純資産*						4,018,372,685	100.00
信用格付別債券内訳**						市場価格 日本円	
投資適格						569,784,830	
投資適格未滿						2,388,514,729	
無格付						17,064,900	
						2,975,364,459	

* 連結財務諸表-連結投資明細表に関する注記の上では、「純資産」とは参加株主に帰属する純資産を表す。

** S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ、およびフィッチによる投資格付を比較し、3社のうち最も高い格付を当該証券の格付として採用した。この格付に基づいて投資先が投資適格または投資適格未滿のいずれであるかを判断した。この分析は上場債券のみを対象としている。

2022年8月31日に終了した年度の監査済連結財務書類
2022年8月31日に終了した年度の連結トータル・リターン計算書

	日本円	2022年 日本円
収益		
純譲渡益		(1,076,019,102)
収益	281,143,702	
費用	(72,685,871)	
税引前純収益	208,457,831	
税金	(3,276,283)	
税引後純収益		205,181,548
分配前 トータル・リターン		(870,837,554)
分配金		(400,427,377)
投資活動による投資者に帰属する純資産変動額		(1,271,264,931)

上記の結果はファンドの継続的事業に関係している。投資活動による投資者に帰属する純資産変動額に含まれないいかなる収益または費用も発生していない。

2022年8月31日に終了した年度の監査済連結財務書類
 2022年8月31日までの会計年度の連結財務諸表に関する注記

費用

2022年8月31日終了年度のファンドの総経費率は1.56%（2021年：1.38%）であった。

	2022年 日本円
投資マネージャー報酬	56,505,460
取締役報酬	3,897,456
監査報酬	3,774,039
保管費用	1,168,298
管理報酬	1,024,255
その他の費用	6,316,363
	<u>72,685,871</u>

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日 2022年10月12日）
（2021年10月13日～2022年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
9期(2018年10月12日)	円		%	%	百万円
	10,032		△0.1	—	595
10期(2019年10月15日)	10,028		△0.0	—	586
11期(2020年10月12日)	10,025		△0.0	—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0	—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0	—	560

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2021年10月12日	円		%
	10,023		—
10月末	10,023		0.0
11月末	10,023		0.0
12月末	10,023		0.0
2022年1月末	10,023		0.0
2月末	10,023		0.0
3月末	10,023		0.0
4月末	10,023		0.0
5月末	10,023		0.0
6月末	10,022		△0.0
7月末	10,022		△0.0
8月末	10,022		△0.0
9月末	10,022		△0.0
(期 末) 2022年10月12日	10,022		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2021年10月13日～2022年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,023円の基準価額は、期間末に10,022円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.03%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.11%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.16%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

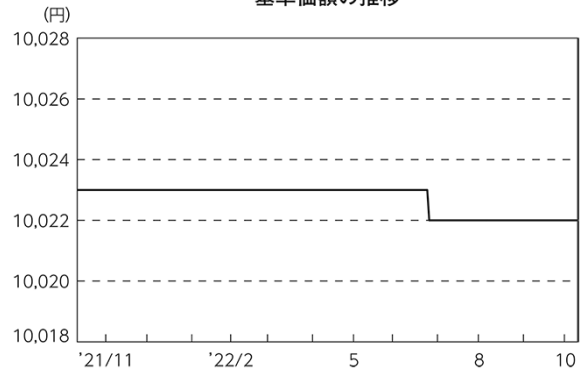
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2021/10/12	2021/10/13	2022/06/27	2022/10/12
10,023円	10,023円	10,022円	10,022円

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2022年10月12日現在)

2022年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2022年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 561,034	% 100.0
投資信託財産総額	561,034	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年10月12日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A) 資産				561,034,411
	コール・ローン等			561,034,411
(B) 負債				403,742
	未払解約金			403,445
	未払利息			297
(C) 純資産総額(A-B)				560,630,669
	元本			559,411,728
	次期繰越損益金			1,218,941
(D) 受益権総口数				559,411,728口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,022円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,123,207,498円、期中追加設定元本額は39,043,309円、期中一部解約元本額は602,839,079円です。

(注) 2022年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	329,794,812円	・エマージング・プラス・円戦略コース	784,570円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	94,654,066円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	531,007円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	18,512,403円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	523,559円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	15,273,943円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス(毎月分配型)	376,786円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	11,470,095円	・グローバルC o C o債ファンド 新興国高金利通貨コース	305,120円
・エマージング・プラス(マネーボールファンド)	9,945,260円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	300,797円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	9,503,745円	・グローバル株式トップフォーカス	298,485円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	7,465,062円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	233,387円
・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	7,032,101円	・グローバルC o C o債ファンド 先進国高金利通貨コース	221,561円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	6,997,802円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>(毎月分配型)	140,987円
・世界標準債券ファンド	6,483,635円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	6,279,477円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジあり)	50,629円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	4,614,417円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)	22,285円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	3,338,518円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	3,163,709円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	3,145,270円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	3,086,959円	・DC世界株式・厳選投資ファンド	10,683円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,616,462円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	2,536,890円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・グリーン世銀債ファンド	1,624,339円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・アジアREITオープン(毎月分配型)	1,579,920円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・ノーロード・インド株式フォーカス(毎月分配型)	1,393,009円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・SMB C・日興 世銀債ファンド	1,350,193円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>(毎月分配型)	1,248,385円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,245,765円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,015,998円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0022円です。

○損益の状況

(2021年10月13日～2022年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		△ 117,744
	受取利息		349
	支払利息		△ 118,093
(B)	当期損益金(A)		△ 117,744
(C)	前期繰越損益金		2,632,057
(D)	追加信託差損益金		88,766
(E)	解約差損益金		△1,384,138
(F)	計(B+C+D+E)		1,218,941
	次期繰越損益金(F)		1,218,941

(注) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2021年10月13日から2022年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。